

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0344

(注)本稿は 2015 年 5 月 21 日から 28 日まで 6 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2015.6.1

前田 高行

IT格差の大きいMENA地域: MENA(中東北アフリカ)の IT ネットワーク整備指数(2015年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その17)

目次	頁
1. 「The Networked Readiness Index」について	2
2. 2015年の IT ネットワーク整備指数順位	3
3. 分野別に見る各国の状況	3
(1)Political and regulatory environment (政治・制度環境)	4
(2)Business & innovation environment (ビジネス及びイノベーション環境)	4
(3)Infrastructure & digital content (IT インフラ及びデジタル・コンテンツ)	4
(4)Affordability (IT 機器・ソフト入手の難易度)	4
(5)Skills (IT 技術の習熟度)	4
(6)Individual usage (個人の利用状況)	5
(7)Business usage (ビジネス部門の利用状況)	5
(8)Government usage (政府部門の利用状況)	5
(9)Economic impact (経済的インパクト)	5
(10)Social impact (社会的インパクト)	6
4. レーダーチャートに見る分野別の優劣	
(1)グループ1: イスラエル、UAE、サウジアラビア	6
(2)グループ2: エジプト、イラン、アルジェリア	7
(3)グループ3: トルコ、中国、MENA 平均	7
(4)グループ4: 米国、日本	8
5. 主要国のランクの推移(2011年~2015年)の比較	8

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の

19の国と1機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら19カ国・1機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシヤ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第17回のランキングは、「世界経済フォーラム(World Economic Forum, 略称 WEF)」が毎年発表する「The Global Information Technology Report」(*)の中から「The Networked Readiness Index 2015」について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

* ホームページ: <http://reports.weforum.org/global-information-technology-report-2015/>

1. 「The Networked Readiness Index」について

「The Networked Readiness Index」(IT ネットワーク整備指数)は WEF が毎年発表している「The Global Information Technology Report」で IT の整備状況に関する各国の競争力を Index(指数)としてランク付けしたものである。今回の 2015 年レポートでは世界143カ国がランク付けの対象となっている。

Indexは(1)Environment (IT ネットワーク環境)、(2)Readiness (IT ネットワーク達成度)、(3)Usage (IT ネットワーク利用状況)及び(4)Impact (IT ネットワークのインパクト)の四つのサブ分野で構成され、またそれぞれのサブ分野ごとに Pillar(柱)と呼ばれる合計10個の評価項目がある。10項目について各国毎に評価し、それらを総合した指数(NRI)により143カ国がランク付けされている。

サブ分野(Sub Index)とそれぞれの評価項目(Pillar)

Environment (IT ネットワーク環境)

- (1)Political and regulatory environment (政治・制度環境)
- (2)Business & innovation environment (ビジネス及びイノベーション環境)

Readiness (IT ネットワーク達成度)

- (3)Infrastructure & digital content (IT インフラ及びデジタル・コンテンツ)
- (4)Affordability (IT 機器・ソフト入手の難易度)
- (5)Skills (IT 技術の習熟度)

Usage (IT ネットワーク利用状況)

- (6) Individual usage (個人の利用状況)
- (7) Business usage (ビジネス部門の利用状況)
- (8) Government usage (政府部門の利用状況)

Impact (IT ネットワークのインパクト)

- (9) Economic impact (経済的インパクト)
- (10) Social impact (社会的インパクト)

(トップのイスラエルとそれに続く GCC 諸国！)

2. 2015年の IT ネットワーク整備指数順位 (末尾表 17-T02 参照)

今年度のレポートでランク付けの対象となった国の数は143カ国であるが、そのうち MENA は17カ国である。MENA 19カ国のうちランク付けされていないのはシリア、イラク、パレスチナ自治政府の2か国1機関である。

MENA 諸国の中で IT ネットワーク整備指数が最も高いのはイスラエルであり、同国の世界ランクは21位である。イスラエルに続くのは UAE(世界23位)、カタール(同27位)、バハレーン(同30位)、サウジアラビア(同35位)およびオマーン(同42位)でありクウェイトを除く GCC5か国が2位から第6位を独占している。これに次いでトルコが世界48位であり、これら上位7カ国が世界の50位以内である。以下はヨルダン(世界52位)、クウェイト(同72位)、モロッコ(同78位)、チュニジア(同81位)、エジプト(同94位)、イラン(同96位)及びレバノン(同99位)までが世界100位以内である。世界100位以下はアルジェリア(120位)、リビア(131位)、イエメン(136位)の3か国である。

GCC6カ国のうち5カ国(UAE、カタール、バハレーン、サウジアラビア及びオマーン)は世界順位が23位から42位と上位グループにあるが、同じ GCC 加盟国であるクウェイトだけは世界72位であり世界143か国の下位グループでとされ評価が極めて低い。クウェイトは国土も人口もさほど大きくなく、それでいて産油国として財政が豊かであるにも関わらず同じ条件の UAE やカタールに比べて IT ネットワークの整備が遅れていると判定されたのは大きな問題をはらんでいると言えそうである。

なお MENA 17カ国の世界平均順位は70位であり全体としてはほぼ世界の中位である。因みに日本は世界10位であり MENA のいずれの国よりもランクは高い。また米国は世界7位、中国は世界62位である。中国の順位は MENA 諸国の中ではヨルダンとクウェイトの中間に位置している。なお世界1位はシンガポールである。

3. 分野別に見る各国の状況 (末尾表 17-T02 参照)

IT ネットワーク整備指数を構成する10のサブ指数(上記1参照)について、MENA 諸国の概要を見ると以下の通りである。

(世界最下位グループにひしめくイエメン、レバノン、リビア！)

(1) Political and regulatory environment (政治・制度環境)

政治・制度環境分野では総合 MENA3位のカタールがトップで世界順位は17位である。これに続いて UAE が世界20位につけている。そしてイスラエル(同28位)、サウジアラビア(同32位)、オマーン(同36位)、ヨルダン(同39位)が20~30位台である。一方、レバノン(139位)、イエメン(140位)、リビア(142位)の3カ国は全世界143カ国の中で最下位グループにひしめいている。MENA17カ国の世界平均順位は74位。

(参考: 日本8位、米国21位、中国52位)

(UAE は世界2位！)

(2) Business & innovation environment (ビジネス及びイノベーション環境)

ビジネス及びイノベーション環境の MENA トップは UAE で、同国の世界順位は2位である。MENA 諸国の中では UAE が傑出しており、UAE に続くのはイスラエル(世界15位)、カタール(同16位)が世界20位以内である。このほかサウジアラビア(同26位)、バハレーン(同29位)などは日本(同35位)より高い。このほかヨルダン、トルコ、オマーン、レバノン、クウェイトの各国も世界143か国の上位グループに入っている。MENA17カ国の世界平均順位は63位である。

(参考: 日本35位、米国5位、中国104位)

(見劣りするエジプト、イラン！)

(3) Infrastructure & digital content (IT インフラ及びデジタル・コンテンツ)

この分野の MENA1位は UAE で世界順位27位。これに続いてカタール(世界29位)、イスラエル(同31位)、サウジアラビア(同32位)及びバハレーン(同35位)が僅差で並んでいる。地域の大国であるイランおよびエジプトの世界順位は97位と99位であり両国の IT インフラとデジタル・コンテンツはかなり見劣りしている。MENA17カ国の世界平均順位は67位。

(参考: 日本17位、米国4位、中国92位)

(世界順位が意外に高いトルコ、エジプト、低いカタール、サウジアラビア！)

(4) Affordability (IT 機器・ソフト入手の難易度)

IT 機器・ソフト入手の難易度のランクは総合ランクと大きく異なっており、MENA1位はトルコ、2位エジプト、3位モロッコである。3カ国の世界順位はそれぞれ8位、17位、24位で世界のトップ水準である。この指標では日本は世界43位、米国53位であり、両国とも10項目中の世界順位が最も低い。IT 機器・ソフトが高価であることがその国際順位を低めていると考えられる。総合順位では MENA2位と3位である UAE 及びカタールもこの指標の世界順位はそれぞれ114位、126位であり日本と同様の傾向がみられる。MENA17カ国の世界平均順位は76位。

(参考: 日本43位、米国53位、中国57位)

(ずば抜けて高いカタール！)

(5) Skills (IT 技術の習熟度)

IT 技術の習熟度が MENA で最も高いのはカタールで、同国の世界順位は5位である。MENA で二

番目に高いのは UAE であるが、その世界順位は21位であり、カタールとの格差が大きい。UAE に続くのはバハレーン(世界41位)、ヨルダン(同44位)、サウジアラビア(同45位)、イスラエル(同48位)で、以上6カ国が世界順位50位以内に入っている。MENA17カ国の世界平均順位は70位。

(参考: 日本15位、米国33位、中国59位)

(一人当たり GDP の高い国は個人の IT 利用状況も高い！)

(6) Individual usage (個人の利用状況)

個人の利用状況について MENA のトップはバハレーンであり、同国の世界順位は14位である。この順位は日本(世界順位13位)に次いで高く米国(同18位)を上回っている。バハレーンに続くのはカタール(同19位)、UAE(同20位)である。MENA4位以下はイスラエル(同28位)、サウジアラビア(同36位)、クウェイト(同38位)、オマーン(同41位)で以上が世界50位以内である。MENA 上位はイスラエルと GCC6カ国であり一人当たりの GDP の高さや個人の利用度の高さが相関していることがわかる。MENA17カ国の世界平均順位は59位であり、10項目の中では世界順位が最も高い。

(参考: 日本13位、米国18位、中国80位)

(MENA でダントツのイスラエル！)

(7) Business usage (ビジネス部門の利用状況)

MENA17カ国の中でビジネスにおける利用状況が最も高いのはイスラエルであり、同国は世界順位も第9位のトップクラスである。MENA2位はカタールであるが世界順位は25位でイスラエルとかなり隔たりがある。カタールとわずかな差で UAE(世界27位)が続き、少し差が開いてサウジアラビア(同42位)、バハレーン(同49位)、ヨルダン(同50位)、トルコ(同53位)の順である。MENA17カ国の世界平均順位は81位。

(参考: 日本2位、米国7位、中国46位)

(UAE、カタール、バハレーン、サウジアラビアの湾岸4カ国が世界のトップ・テンに！)

(8) Government usage (政府部門の利用状況)

政府部門の IT 利用が MENA で最も進んでいる国は UAE で、同国は世界2位である(因みに1位はシンガポール)。UAE に続くバハレーン、カタール、サウジアラビアの各国も世界ランクが4位、5位及び8位である。この分野では MENA、特に湾岸産油国は世界のトップレベルであり、米国(世界14位)を上回っている。

しかし世界順位100位以下の国もエジプト、イランなど6カ国があり MENA17カ国の中では上下の格差が大きい。MENA17カ国の世界平均順位は65位。

(参考: 日本7位、米国14位、中国39位)

(ここでもイスラエルがダントツ！)

(9) Economic impact (経済的インパクト)

経済的インパクトが MENA で最も強いと判定されたのはイスラエルで世界順位は6位である。これに続くのは UAE であるが、同国の世界順位は27位でイスラエルと大きな差がある。UAE に次いでカタールが世界32位であり、以下サウジアラビア(世界41位)、ヨルダン(同42位)、バハレーン(同

48位)までの6カ国が世界50位以内である。MENA17カ国の世界平均順位は77位。

(参考:日本12位、米国7位、中国71位)

(UAE とカタールは世界のベスト・テン！)

(10)Social impact (社会的インパクト)

社会的インパクトの指標では UAE(世界2位)及びカタール(同10位)が世界のベストテンに入っている。そのほかの国ではバハレーン(同17位)、イスラエル(同19位)が米国(同11位)、日本(13位)とともに20位以内に入っている。30~40位台にはオマーン(同35位)、サウジアラビア(同37位)、ヨルダン(同44位)があり、中国(40位)はこれら各国と同程度の水準にある。MENA17カ国の世界平均順位は70位。

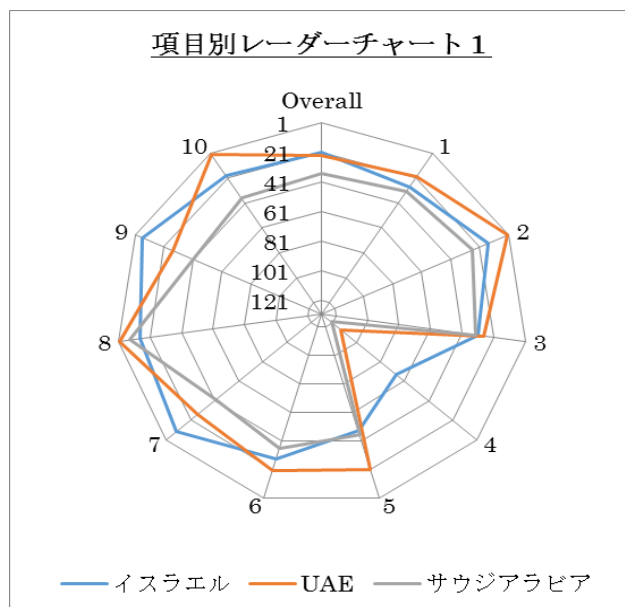
(参考:日本13位、米国11位、中国40位)

4. レーダーチャートに見る分野別の優劣

ここでは MENA の主要7か国および米国、日本、中国について総合順位の近接した国を以下の4つのグループに分け、それぞれのグループ内で項目別に見た各国の優劣度を比較する。

- (1) グループ1: イスラエル(世界21位)、UAE(同23位)、サウジアラビア(同35位)
- (2) グループ2: エジプト(世界94位)、イラン(同96位)、アルジェリア(同120位)
- (3) グループ3: トルコ(世界32位)、中国(同62位)、MENA 平均(同70位)
- (4) グループ4: 米国(世界7位)、日本(同16位)

(1) グループ1: イスラエル、UAE、サウジアラビア



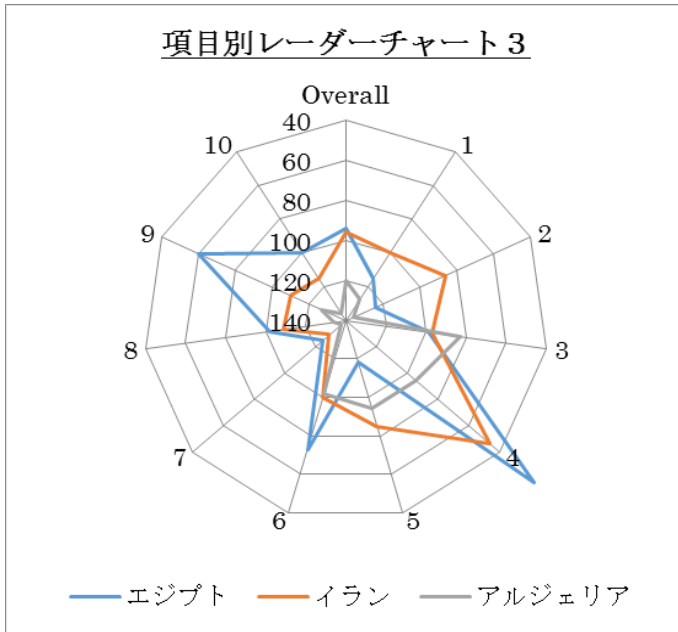
これら3か国は世界順位がかなり高い。UAE とサウジアラビアは産油国であり、イスラエルは高度な産業国家という違いはあるがいずれも豊かな国である。イスラエルは 4. Affordability(IT 機器・ソフト入手の難易度)および 5. Skills(IT 技術の習熟度)のランクの世界順位が低いが、その他の項目の多くは20~30位でありIT ネットワーク整備は均整の取れた発展度合いを示している。

なおサウジアラビアおよび UAE の 4. Affordability の世界順位はそれぞれ122位、114位とイスラエルよりもさらに低く、また後に述べるように米国、日本の両国もこの項目

が分野別順位の中でかなり低い。一方総合順位の低いエジプト、イランはこの項目が突出して高い。このことから 4. Affordability は豊かな国では低く、貧しい国では高い傾向にあると言えよう。

UAE とサウジアラビアは項目別順位が似た傾向を示している。このうち UAE は 2. Business & innovation environment、8. Government usage および 9. Economic impacts の3分野でいずれも世界2位という高い順位を獲得している。

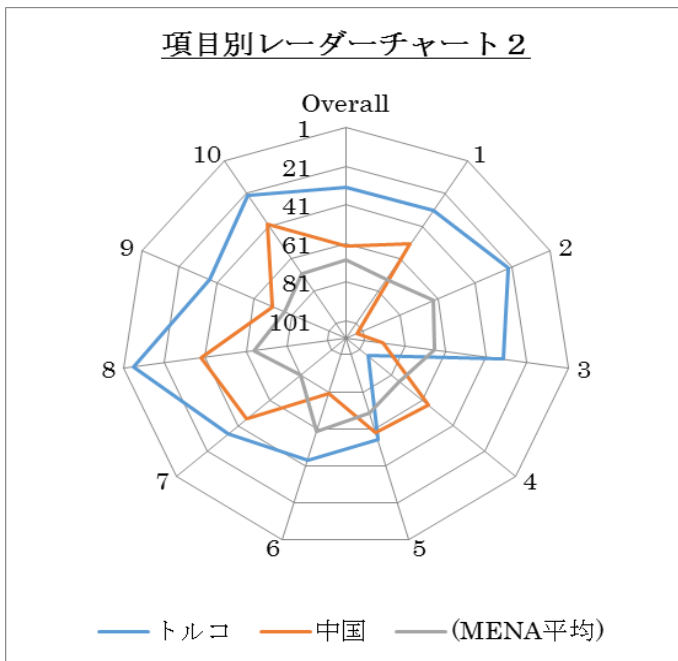
(2) グループ2: エジプト、イラン、アルジェリア



これら3か国は総合順位がそれぞれ94位、96位および120位であり、世界143か国中の下位グループに位置する。項目別に見ても大半の項目は世界順位100位以下である。但し上記(1)に触れた通りエジプトおよびイランは 4. Affordability だけが突出して高い。またアルジェリアは Usage(利用度)の3部門(6. 個人、7. 企業、8. 政府)および 2. ビジネス環境 IT インフラ分野の整備が遅れるなど分野により極端に世界順位が低い。ここに挙げた3か国は全体的に IT の整備が遅れているとともに分野別にばらつきが大きくレーダーチャートはいずれもかなり

いびつな形となっている。

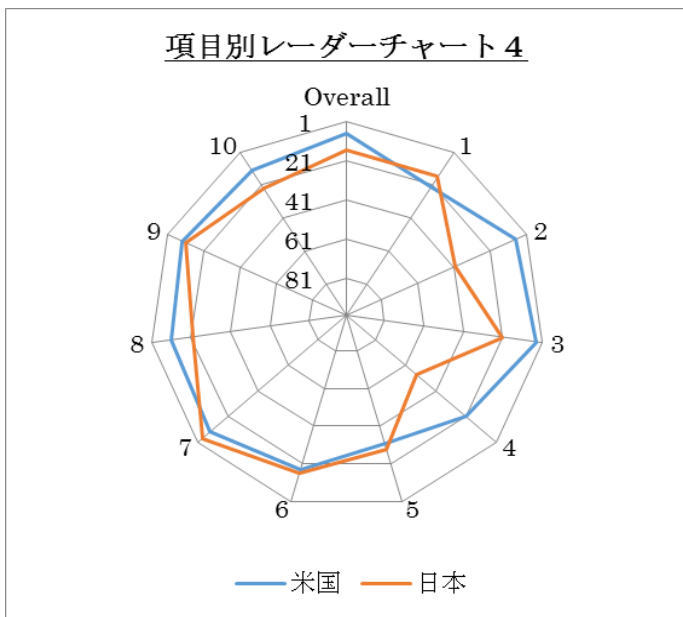
(3) グループ3: トルコ、中国、MENA 平均



トルコは総合世界32位、中国は同62位であり、トルコは世界143か国の中ではかなり上位にあり、中国も上位グループに入っている。両国とも近年経済発展を遂げつつあり、これに伴いネットワークの整備も進んでおり、レーダーチャートも今後全体的に外側へ広がる(即ちすべての項目で世界順位が上がる)ものと思われる。しかし現在のところ項目によりは凹凸がある跛行状態である。典型的な例が Usage(利用度、6, 7 & 8)の分野であり、両国とも政府部門の利用度が高い(トルコ: 世界6位、中国: 世界39位)が、個人の利用度はトルコ44位、中国80位と低い。

い。

(4) グループ4: 日本、米国

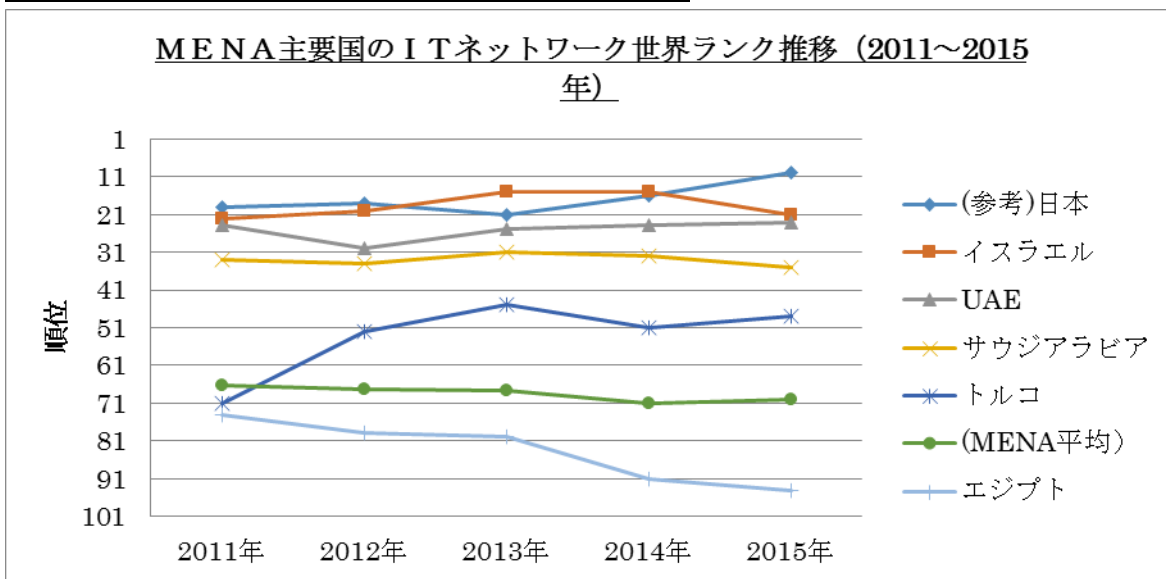


日米両国は IT ネットワークの整備度は世界トップクラスである。分野別で見ると米国は4つの項目が世界のベストテンに入り、3つの項目が20位以内に入るなど、レーダーチャートは大きな真円に近い。これに対して日本も4つのサブ項目が世界20位以内に入っているが、7. Business usage、9. Economic impacts の分野のランクが高い一方、2. Business & innovation environment、4. Affordability、5. Skills の分野のランクは低くレーダーチャートに歪みが見られる。因みに日本が米国より優れている分野(順位が上位)は

1. Political & regulatory environment, 5. Skills, 6. Individual usage, 7. Business usage の4分野である。

(下げ止まらないエジプト、日本はベストテン入り！)

5. 主要国のランクの推移(2011年~2015年)の比較 (末尾表 17-T01 参照)



イスラエル、UAE、サウジアラビア、トルコ、エジプトの5カ国及び MENA 平均、並びに日本の2011年から2015年までの5年間の世界ランクの推移を比較する。

MENA トップのイスラエルは5年間連続して世界20位前後の高いランクである。2011年に22位であったが2013年、14年には15位に上がった。但し今年(2015年)は21位に落ちている。UAE は2011年には世界24位でイスラエルに次いで MENA2位であった。翌2012年には順位を30位に落とし MENA17か国の中でも4位に落ちた。しかしその後3年は25位→24位→23位と毎年着実に上昇し、MENA2位に復帰している。

サウジアラビアの場合は5年間を通じて33位(11年)→34位(12年)→31位(13年)→32位(14年)→35位(15年)とコンスタントに30位台前半を維持している。これに対してトルコは2011年の71位から2013年には45位へと急上昇し、その後伸び悩んでいるものの世界50位前後にとどまっており、かつて大きく開いていたサウジアラビアとの差はかなり縮まっている。

これに対してエジプトは国内政治の低迷或いは混乱が IT ネットワークの整備に悪影響を及ぼしている。同国の順位は74位(11年)→79位(12年)→80位(13年)→91位(14年)→94位(15年)と5年連続して連続して下がり続けかつては世界平均よりやや上であったものが最近では世界の低位グループに低迷している。MENA 平均の世界順位も66位(11年)→67位(12年)→68位(13年)→71位(14年)→70位(15年)と長期的に下落する傾向にある。

日本は2011年から2013年までは20位前後に停滞していたが前回、今回と大きく改善しており、今回は初めて世界のトップテンに仲間入りした。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

IT ネットワーク整備サブ指数世界ランク(2015)

国名	総合順位	Political and regulatory environment	Business & innovation environment	Infrastructure & digital content	Affordability	skills	Individual usage	Business usage	Government usage	Economic impacts	Social Impacts
イスラエル	21	28	15	31	68	48	28	9	15	6	19
UAE	23	20	2	27	114	21	20	27	2	27	2
カタール	27	17	16	29	126	5	19	25	5	32	10
バハレーン	30	45	29	35	66	41	14	49	4	48	17
サウジアラビア	35	32	26	32	122	45	36	42	8	41	37
オマーン	42	36	46	61	67	75	41	73	19	62	35
トルコ	48	54	37	53	8	80	67	53	55	63	50
ヨルダン	52	39	36	96	70	44	69	50	44	42	44
クウェイト	72	74	70	48	85	70	38	93	91	119	87
モロッコ	78	71	83	87	24	110	70	105	41	120	64
チュニジア	81	96	108	86	32	76	81	106	58	103	71
エジプト	94	115	124	99	17	118	73	125	102	60	100
イラン	96	100	86	97	46	85	100	129	109	110	115
レバノン	99	139	52	82	117	51	53	108	130	104	125
アルジェリア	120	127	136	83	94	94	102	137	134	127	136
リビア	131	142	119	76	98	93	92	141	143	143	143
イエメン	136	140	133	129	88	134	127	133	132	133	137
イラク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	70	74	63	67	76	70	59	81	65	77	70
米国	7	21	5	4	53	33	18	7	14	7	11
日本	10	8	35	17	43	15	13	2	7	12	13
中国	62	52	104	92	57	59	80	46	39	71	40

IT ネットワーク整備指数 世界ランク 2011~2015年

国名	2011	2012	2013	2014	2015
イスラエル	22	20	15	15	21
UAE	24	30	25	24	23
カタール	25	28	23	23	27
バーレーン	30	27	29	29	30
サウジアラビア	33	34	31	32	35
オマーン	41	40	40	40	42
トルコ	71	52	45	51	48
ヨルダン	50	47	47	44	52
クウェイト	75	62	62	72	72
モロッコ	83	91	89	99	78
チュニジア	35	50	-	87	81
エジプト	74	79	80	91	94
イラン	101	104	101	104	96
レバノン	95	95	94	97	99
アルジェリア	117	118	131	129	120
リビア	126	-	132	138	131
イエメン	-	141	139	140	136
シリア	124	129	-	-	-
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-
イラク	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	66	67	68	71	70
(対象国数)	133	138	142	148	143
世界1位	スウェーデン	スウェーデン	スウェーデン	フィンランド	シンガポール
米国	5	5	9	7	7
日本	21	19	21	16	10
中国	37	36	58	62	62

Source: World Economic Forum, The Global Information Technology Report 2015

http://www3.weforum.org/docs/WEF_Global_IT_Report_2015.pdf